

RKKカップ争奪KFA第29回全国クラブチームサッカー選手権大会

大会要項

- ◇大会目的 全国のサッカークラブチームによる全国規模の大会の実施を通じ、地域スポーツの発展と生涯スポーツ振興に貢献する。アマチュアのクラブチームの全国大会への参加と体験を通じて全国アマチュアプレーヤーに大きな夢を与えると共に、登録チームの加盟促進を図る大会とする。
- ◇大会名称 RKKカップ争奪KFA第29回全国クラブチームサッカー選手権熊本県予選
- ◇大会名義 [主 催] (公財) 日本サッカー協会、(一財) 全国社会人サッカー連盟
[主 管] (一社) 熊本県サッカー協会、(一社) 熊本県サッカー協会一種社会人委員会
[共 催] RKK熊本放送
[協 力] (株) モルテン
- ◇期 日 2022年6月19日・7月3日・7月10日・7月17日
- ◇会 場 菊池市七城運動公園サッカー場他
- ◇参加資格 ※本大会の参加について、熊本県予選から全国大会に至るまで、新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況により開催されない場合において、上位大会への出場義務及び代表の権利は消滅するため、この条件を承諾するチームに限る。
①2022年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した第1種のクラブチームであること。
②Jリーグ、JFL、地域リーグ加盟チーム、及び自衛隊、自治体職員、大学、高専、専門学校の各連盟加盟チームは、出場できない。
③大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
④本大会参加決定及び組合せ抽選会で権利を得た16チーム。
⑤外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
⑥出場できる選手は、参加申込書に記載された30名に限る。但し、地域大会と全国大会についてはエントリーの変更を認めるが、県予選から全国大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
⑦参加選手は、他のチームと二重登録されていないこと。
⑧出場選手は、試合前に選手名簿と一緒に(公財)日本サッカー協会発行の電子登録証(写真が登録されたもの)をカラー印刷したものを会場責任者へ提出する。(代表者会議にて説明)
- ◇競技方法 ①トーナメント方式により優勝、準優勝を決定する。(3位決定戦は行わない。)
②大会申込書及びメンバー表を**60分前に会場責任者へ提出**すること。
③試合時間は全て70分とする。インターバルは10分以内とし、勝敗の決しない場合は、PK方式にて決定する。決勝のみ、試合時間内で勝敗が決しない場合は、20分の延長戦を行ない、なおも決しない場合はPK方式にて決定する。
- ◇競技規則 ①競技規則は、2021/2022年度(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。
尚、ベンチ入りスタッフ6名、選手交替は試合毎の18名のエントリー選手の中から7名までとする。**(交代回数はハーフタイムを除き、3回までとする。)**
②退場を命じられた選手・チーム役員は、次の1試合の出場を停止する。
その後の処置については、大会規律委員会で決定する。
③大会期間中、累積警告が2回となった選手・チーム役員は本大会の次の1試合に出場できない。
④試合開始時間に遅れたチームは、いかなる理由でも不戦敗扱いとする。
又、棄権したチームは、来年度の本大会に出場できない。その後の処置については、本大会

規律委員会が裁定する。

- ⑤本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理する為、本大会規律委員会を設置する。委員は(一社)熊本県サッカー協会1種社会人委員長、同副委員長、本大会運営委員長とし、社会人委員会事務局長を事務担当者とする。
- ⑥脳震盪に関する特別交代枠は設けない。

- ◇参加申込
- ①選手の参加申込は30名以下とする。
監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。
 - ②参加申込書提出後の選手エントリーの変更は一切認めない。
 - ③参加料は、8,000円とする。(指定の口座へ4月30日までに振り込みをする。)
※振り込み口座(チーム名を必ず記入すること)
肥後銀行 浜線支店 普通預金 208500 (一社)熊本県サッカー協会
 - ④エントリー表を 2022年4月30日必着にて下記宛に郵送すること。
[REDACTED]

- ◇大会参加決定及び組合せ抽選会
- 日時：2022年4月10日(日) 10:00～(受付 9:30～10:00 抽選は受付順)
場所：合志市総合センター「ヴィーブル」2階研修室(合志市福原2922番地)

- ◇表彰
- 優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。優勝チームにはRKK杯を授与し次回まで保持させる。準優勝チームには準優勝楯を授与する。

- ◇服装
- ユニフォームは大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。但し、以下の項目を大会規定として追加する。
- ①選手番号は必ず大会エントリー時に登録された番号をつけること。
 - ②正・副ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、それぞれ異色の物を用意すること。
色については実物の色に見合う登録をすること。シャツ(FP・GK用共)の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - ③本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑥アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
 - ⑦ソックス部分をテープまたはその他の材質のもので覆う場合、着用ソックスと同色もしくは同系色でなければならない。同一チームの競技者が使用する場合、同じでなければならない。

- ◇経費
- 大会の諸費は共催者が負担する運営費及び各チームが納める参加料で運営する。
- その他
- ①本大会優勝チームは九州大会への参加の義務(旅費等はチーム負担)を負うものとする。
(9月10日(土)・11日(日)鹿児島県)
 - ②主催者は、選手の競技中の負傷、疾病等には一切の責任を負わない。尚、参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していること。
 - ③会場設営は1試合目の両チームで、後片付けは最終試合の両チームで行うこと。
 - ④審判は帯同審判で行うが、審判手当は一切支払わない。
 - ⑤主審は上級審判か経験豊富な資格者が行う。
 - ⑥審判については、有資格者の確認をするために会場責任者に電子審判証(顔写真添付)をカラー印刷したものを提出すること。
 - ⑦グラウンドや駐車場での「ゴミ・空き缶など」の投棄は厳禁とし必ず各自持ち帰る事とする。

以上